

## お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「世界物価連動国債ファンド」は、2011年9月12日に第26期決算を、2011年12月12日に第27期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

### ◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	信託期間は原則無期限です。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて実質的に日本を除く世界の物価連動国債および国内の公社債等への投資を行うことにより、安定的な収益の確保と、信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	世界物価連動国債ファンド	円建の外国籍投資信託である「グローバルインフレ連動国債ファンド」および国内の親投資信託である「T&Dマネーブルマザーファンド」の受益証券を主要投資対象とします。
	グローバルインフレ連動国債ファンド	パークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス(除く日本)に採用されている国が発行する物価連動国債を主要投資対象とします。
	T&Dマネーブルマザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。投資信託証券への投資割合には制限を設けません。	
分配方針	分配金額は、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

(注) 「パークレイズ・キャピタル世界インフレ連動国債インデックス(除く日本)」は、当運用報告書より「パークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス(除く日本)」に表記変更いたしました。

## 世界物価連動国債ファンド 愛称：物価の優等生



### 運用報告書 (第14作成期)

第26期(決算日 2011年9月12日)

第27期(決算日 2011年12月12日)

## T&Dアセットマネジメント株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸1-2-3

商品内容に関するお問い合わせ、資料請求は、下記にご連絡下さい。

連絡先 03-3434-5544

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

インターネットにより、ファンドのご案内、運用実績等の情報提供を行っております。

<http://www.tdasset.co.jp/>

## 目 次

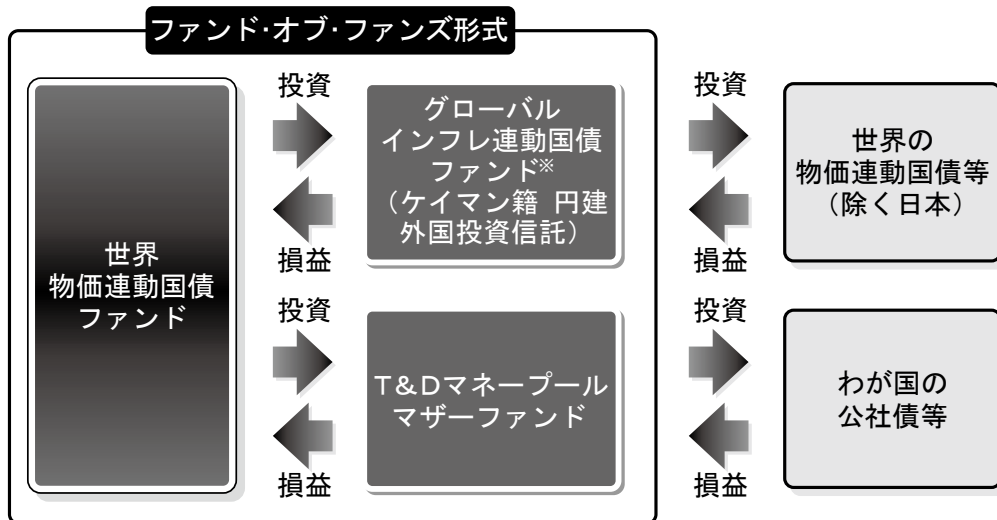
■世界物価連動国債ファンド	1
■ご参考	
「グローバルインフレ連動国債ファンド」の概要	10
■T&Dマネープールマザーファンド	13

### ファンドの仕組み

「世界物価連動国債ファンド」は、以下の投資信託証券に投資を行うファンド・オブ・ファンズです。

ケイマン籍 円建外国投資信託 「グローバルインフレ連動国債ファンド」  
(英文名：GLOBAL INFLATION-LINKED GOVERNMENT BOND FUND)  
親投資信託 「T&Dマネープールマザーファンド」

- ◎ 「グローバルインフレ連動国債ファンド」の組入比率は、原則として高位を保ちます。
- ◎ 各投資信託証券の組入比率には制限を設けません。



※当該外国投資信託は、パークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス（除く日本）に採用されている国が発行する物価連動国債を主要投資対象とし、原則として同インデックスに連動する投資成果を目標として運用を行います。

## 最近5作成期中の運用実績、基準価額の推移等

### 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			パークレイズ・キャピタル 世界物価連動国債インデックス (除く日本)(円ベース、ヘッジなし) (参考指数)	グローバル インフレ 連動国債 ファンド 組入比率	債組 比	券入 率	債先 比	券物 率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率							
		円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
第10作成期	18期(2009年9月10日)	8,246	30	△0.8	195.42	△0.6	94.3	2.4	—	—	6,713
	19期(2009年12月10日)	8,114	30	△1.2	193.61	△0.9	94.0	2.6	—	—	6,464
第11作成期	20期(2010年3月10日)	7,875	30	△2.6	188.40	△2.7	93.9	2.6	—	—	6,156
	21期(2010年6月10日)	7,808	30	△0.5	188.45	0.0	94.7	2.6	—	—	5,911
第12作成期	22期(2010年9月10日)	7,586	30	△2.5	184.05	△2.3	94.9	2.3	—	—	5,629
	23期(2010年12月10日)	7,560	30	0.1	184.56	0.3	95.1	2.4	—	—	5,302
第13作成期	24期(2011年3月10日)	7,718	30	2.5	190.04	3.0	94.9	2.2	—	—	4,867
	25期(2011年6月10日)	7,813	30	1.6	194.09	2.1	94.1	2.0	—	—	4,809
第14作成期	26期(2011年9月12日)	7,679	30	△1.3	192.18	△1.0	94.2	2.4	—	—	4,555
	27期(2011年12月12日)	7,550	30	△1.3	190.07	△1.1	94.9	2.4	—	—	4,395

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるパークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス(除く日本)(円ベース、ヘッジなし)【出所：パークレイズ・キャピタル】は、基準価額への反映を考慮して前営業日の指数を採用しております。

### 当作成期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基準価額		パークレイズ・キャピタル 世界物価連動国債インデックス (除く日本)(円ベース、ヘッジなし) (参考指数)	グローバル インフレ 連動国債 ファンド 組入比率	債組 比	券入 率	債先 比	券物 率
			騰落率	騰落率						
			円	%		%	%	%	%	%
第26期		期首(第25期末) 2011年6月10日	7,813	—	194.09	—	94.1	2.0	—	—
		6月末	7,828	0.2	194.82	0.4	94.2	2.1	—	—
		7月末	7,676	△1.8	190.82	△1.7	93.8	2.2	—	—
		8月末	7,713	△1.3	191.83	△1.2	93.8	2.4	—	—
		期末 2011年9月12日	7,709	△1.3	192.18	△1.0	94.2	2.4	—	—
第27期		期首(第26期末) 2011年9月12日	7,679	—	192.18	—	94.2	2.4	—	—
		9月末	7,472	△2.7	186.28	△3.1	94.4	2.6	—	—
		10月末	7,479	△2.6	186.95	△2.7	95.0	2.5	—	—
		11月末	7,594	△1.1	190.56	△0.8	94.3	2.4	—	—
		期末 2011年12月12日	7,550	△1.3	190.07	△1.1	94.9	2.4	—	—

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、ベンチマークを設定しておりません。参考指数であるパークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス(除く日本)(円ベース、ヘッジなし)【出所：パークレイズ・キャピタル】は、基準価額への反映を考慮して前営業日の指数を採用しております。

\*パークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス(除く日本)(円ベース、ヘッジなし)は、パークレイズ・バンク・ビーエルシーの投資銀行部門であるパークレイズ・キャピタルが開発、算出、公表をおこなうインデックスであり、世界の物価連動国債市場(除く日本)(円ベース、ヘッジなし)のパフォーマンスをあらわします。当該インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズ・キャピタルに帰属します。

### ■市況概況

主要国債券市場は欧州債務危機への懸念の高まりや景気見通しの悪化などを受けて上昇

#### 【各国債券市場】

- ・米国債券市場では、作成期首から7月末にかけて米国10年国債利回りは3%を挟んで推移しました。しかし、8月以降、米国景気や欧州債務危機拡大に対する懸念の高まりからリスク回避の動きが強まったことに加えて、FRB（米連邦準備制度理事会）が少なくとも2013年まで現在の低金利政策を維持することを表明したこと等がサポート要因となり、債券市場は大きく上昇する展開となりました。その後、10月に入り、欧州首脳会議にて、域内銀行の資本増強を含む包括案への合意がなされたこと等を受けて、債券市場は下落しましたが、10月末に欧州債務危機への楽観的な見方が後退したこと等から反発しました。11月から、作成期末にかけて材料が交錯する中でもみ合いで推移し、米国10年国債利回りは、前作成期末比で1.0%程度低下して作成期を終えました。
- ・ユーロ圏（ドイツ）債券市場は、欧州債務危機拡大への懸念からドイツ国債を選好する動きが強まったほか、世界的に景気に対する懸念が高まったこと等を受けて上昇する展開となり、9月下旬には独10年国債利回りが1.6%程度まで低下しました。その後、欧州債務危機の方向性が注目される中で、同危機に対するセンチメントの変化などに伴い債券市場は上下し、独10年国債利回りは前作成期末比で0.9%程度低下して作成期を終えました。
- ・米CPI（消費者物価指数）は、4月から10月にかけて約0.7%上昇する等、主要国のCPIは上昇しましたが、伸び率は鈍化しました。その様な環境下で主要国の物価連動国債のパフォーマンスは、欧州での債務危機の影響もあり、まちまちとなりました。

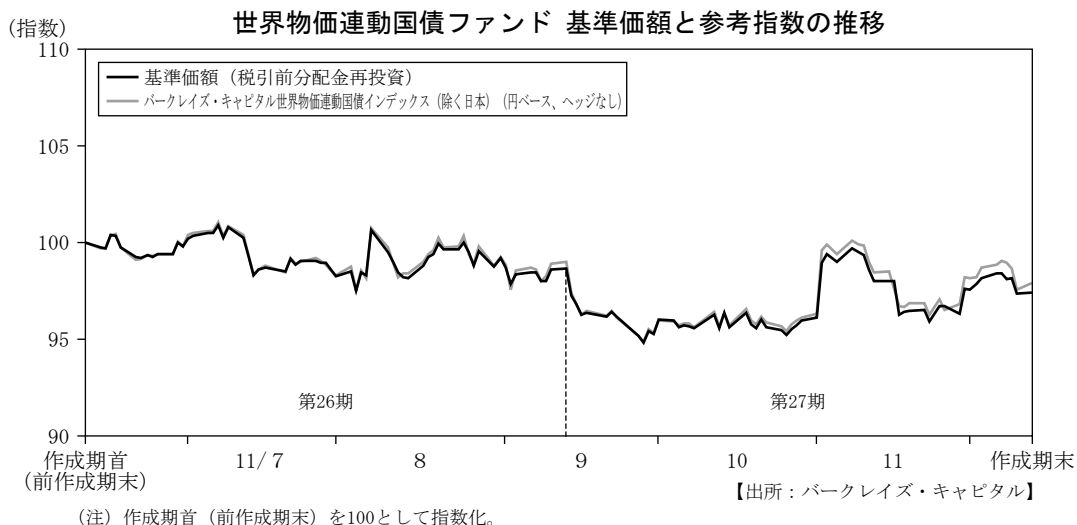
#### 【為替動向】

- ・作成期首1ドル＝80円程度でスタートしたドル／円相場は、円安ドル高傾向で推移していましたが、7月に入り6月米雇用統計が予想を大幅に下回ったことやバーナンキFRB議長が議会証言にて景気リスクがある場合、追加金融緩和の用意があると発言したこと等を受けて、7月末には一時1ドル＝77円を下回る水準まで円高ドル安が進みました。8月上旬に日銀による単独での為替介入を受けて一時80円を上回りましたが、10月半ばにかけて材料が交錯する中で77円を挟んでの推移となりました。10月後半にFRBの一部当局者が追加金融緩和策の可能性を示唆したことなどから、75円台へと円高ドル安が進むと日銀が為替介入を実施し一時79円台前半まで円安ドル高が進みましたが、前作成期末比で円高ドル安となる1ドル＝77円台後半で作成期を終えました。
- ・ユーロ／ドル相場は、作成期首から8月末にかけて欧州債務危機への懸念がユーロの売り材料となる一方で、米国の金融緩和への期待がユーロのサポート材料となる等、材料が交錯する中でもみ合う展開となりました。しかし、9月に入りギリシャの債務不履行懸念が高まったこと等を受けて、ユーロ安ドル高が進む展開となりました。10月に、欧州首脳会議にて、域内銀行の資本増強を含む包括案への合意がなされたこと等を受けてユーロが買い戻される局面も見られましたが、ギリシャの自国救済策受入れやイタリアの首相辞任といったユーロ圏の懸念材料が相次いだことなどから、ユーロは再び下落に転じ、ユーロは対ドルで下落して作成期を終えました。また、ユーロ／円は、ドル／円、ユーロ／ドルの動きを受けて、円高ユーロ安が進み、102円台後半で作成期を終えました。

## ■運用概況

### 1. 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は作成期首の7,813円からスタートし、作成期末は7,610円（第26期・第27期税引前分配金込み）となり、税引前分配金再投資ベースで2.6%下落しました。投資対象ファンドである「グローバルインフレ連動国債ファンド」は、主に債券要因がプラス寄与したものの、ドルに対して円高が進んだこと等により為替要因がマイナス寄与したため、当ファンドの基準価額も下落しました。参考指数であるパークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス（除く日本）（円ベース、ヘッジなし）の収益率を0.5%下回ったのは、主として信託報酬等のコスト要因によるものです。



決算期	期首（第25期末）	期中高値	期中安値	期末
第26期	2011年6月10日	2011年7月6日	2011年8月2日	2011年9月12日
	7,813円	7,884円	7,618円	7,709円
第27期	2011年9月12日	2011年11月7日	2011年9月27日	2011年12月12日
	7,679円	7,758円	7,381円	7,580円

(注) 期末基準価額は第26期・第27期とも分配金（税引前）込み。

### 2. 運用の概況

当ファンドは、ザ・バンガード・グループの一員であるバンガード・インベストメンツ・オーストラリア社が運用する、主として日本を除く世界の物価連動国債に投資する外国籍投資信託「グローバルインフレ連動国債ファンド」と、主としてわが国の公社債に投資を行う「T&Dマネープールマザーファンド」の受益証券を主要投資対象としているファンド・オブ・ファンズです。

作成期を通じて投資対象である「グローバルインフレ連動国債ファンド」の組入比率を概ね93～96%程度に維持する運用を行いました。「グローバルインフレ連動国債ファンド」は、パークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス（除く日本）（円ベース、ヘッジなし）に連動することを目標とする運用を行いました。当作成期は、主にドルに対して円高が進んだこと等により為替要因がマイナス寄与し、投資対象ファンドは2.3%下落しました。

## <市場の変化>

### 第26期

#### 各国物価連動国債インデックスの平均実質利回り

	物価連動国債インデックス			通常国債 <sup>※1</sup>
	第25期末 (2011/6/10)	第26期末 (2011/9/12)	変化幅	変化幅
アメリカ	0.82%	0.20%	△0.62%	△1.02%
カナダ	0.96%	0.62%	△0.35%	△0.87%
イギリス	0.40%	0.09%	△0.31%	△1.04%
イタリア	2.72%	4.59%	1.87%	0.78%
フランス	1.23%	0.95%	△0.28%	△0.81%
ドイツ	0.65%	0.05%	△0.59%	△1.22%
スウェーデン	0.94%	0.34%	△0.60%	△1.14%
オーストラリア	2.30%	1.56%	△0.74%	△1.07%
平均 <sup>※2</sup>			△0.25%	△0.83%

### 第27期

#### 各国物価連動国債インデックスの平均実質利回り

	物価連動国債インデックス			通常国債 <sup>※1</sup>
	第26期末 (2011/9/12)	第27期末 (2011/12/12)	変化幅	変化幅
アメリカ	0.20%	0.14%	△0.06%	0.07%
カナダ	0.62%	0.37%	△0.24%	△0.13%
イギリス	0.09%	△0.03%	△0.12%	△0.09%
イタリア	4.59%	5.63%	1.04%	0.99%
フランス	0.95%	1.43%	0.48%	0.76%
ドイツ	0.05%	△0.04%	△0.09%	0.28%
スウェーデン	0.34%	0.25%	△0.09%	△0.10%
オーストラリア	1.56%	1.40%	△0.16%	△0.23%
平均 <sup>※2</sup>			0.07%	0.18%

#### 対円為替レート<sup>※3</sup>

	第25期末 (2011/6/10)	第26期末 (2011/9/12)	変化率
アメリカドル	80.19円	77.00円	△3.98%
カナダドル	82.05円	77.19円	△5.92%
イギリスポンド	130.13円	121.68円	△6.50%
ユーロ	115.14円	104.79円	△8.99%
スウェーデンクローナ	12.66円	11.57円	△8.57%
オーストラリアドル	84.61円	79.52円	△6.01%

#### 対円為替レート<sup>※3</sup>

	第26期末 (2011/9/12)	第27期末 (2011/12/12)	変化率
アメリカドル	77.00円	77.81円	1.05%
カナダドル	77.19円	75.94円	△1.62%
イギリスポンド	121.68円	121.54円	△0.11%
ユーロ	104.79円	102.83円	△1.87%
スウェーデンクローナ	11.57円	11.36円	△1.84%
オーストラリアドル	79.52円	78.49円	△1.30%

※1. 各国の10年通常国債の名目利回り変化幅。

※2. 各国の利回り変化幅を、パークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス（除く日本）（円ベース、ヘッジなし）の期首（前期末）の国別構成比率で加重平均したもの。

※3. 為替レートはWMロイター社が発表するロンドン時間午後4時のレート。

（注）日付は現地基準。

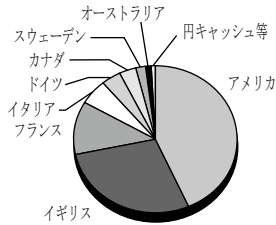
（注）Bloombergより入手したデータを元に当社が計算したものです。

## <「グローバルインフレ連動国債ファンド」の国別および通貨別組入比率>

2011年11月30日現在

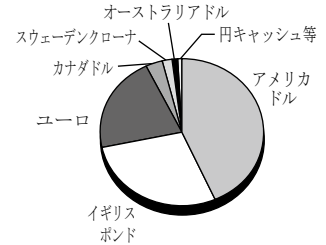
### 国別組入比率

国名	比率
アメリカ	43.5%
イギリス	28.2%
フランス	11.7%
イタリア	5.7%
ドイツ	3.8%
カナダ	3.3%
スウェーデン	1.9%
オーストラリア	1.3%
円キャッシュ等	0.5%



### 通貨別組入比率

通貨名	比率
アメリカドル	43.5%
イギリスポンド	28.2%
ユーロ	21.2%
カナダドル	3.3%
スウェーデンクローナ	1.9%
オーストラリアドル	1.3%
円キャッシュ等	0.5%



(注) 日付は現地基準。

(注) 「グローバルインフレ連動国債ファンド」の管理会社であるBBH（ブラウン・ブラザーズ・ハリマン）より入手したデータを元に当社が計算したものです。

「T&Dマネープールマザーファンド」の組入比率は作成期を通じて3%程度で推移させ、同マザーファンドは短期国債とコールローン等にて運用を行いました。

### ■分配金

当作成期の分配金につきましては、安定的に分配を行う方針のもと、基準価額の水準等を考慮して、1万口（元本10,000円）当たり第26期、第27期ともに30円（税引前）とさせていただきます。なお、収益分配に充てなかった収益につきましては、信託財産に留保し運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ■今後の運用方針

#### 1. 運用環境

米国景気については、雇用面では、財政の悪化による地方政府の人件費抑制が継続することに加え、企業の雇用意欲についても慎重なスタンスに変化はなく、当面増勢が加速することは困難と見られます。個人消費は、オバマ大統領の提案した雇用対策、特に2012年以降の給与税減税と失業保険の申請延長の動向が注目されますが、現状では消費の堅調な持続にも限界があると思われます。物価については、ISM価格指数や入荷遅延指数が低下傾向であることなどから前年比で伸び率は鈍化することが予想されます。米国長期金利については、米国経済が製造業の景況感や消費マインドの持ち直し等から失速懸念が払拭されつつあるものの、依然として雇用改善の加速は見込みにくく、インフレ期待も今後は落ち着きを見せられることから、当面2%を中心としたレンジ内での推移を予想します。

欧州では、各国において企業景況感が鈍化傾向を鮮明にしつつあり、中国をはじめとする新興国の鈍化に加え、ユーロ圏債務問題に伴う銀行システム不安や金融環境の悪化による域内の需要の低迷もあり、輸出企業を中心に業況が悪化に転じています。個人消費も、消費マインドがユーロ圏債務問題への懸念や緊縮的な財政政策の影響もあって悪化しており、回復ペースの更なる鈍化が予想されます。また、依然として欧州周辺国の債務問題には不透明感が強く、ユーロ圏経済における最大のリスク要因となっています。物価については、エネルギーや食料品価格の上昇により、11月の消費者物価指数は前年同月比+3.0%と高い伸びとなっていますが、今後は、商品価格が落ち着いた推移となっていることから、前年比効果が剥落し、緩やかな低下が予想されます。ドイツの長期金利は、景気動向のみならず圏内での債務問題の動向にも大きく左右される可能性が高く、変動の激しい展開が予想されます。現在の水準は、経済成長率や物価から見てすでに低下余地は限られると思われるものの、今後も域内での景気減速が継続する中、債務問題がくすぶり続ける可能性が高いと思われることから、当面は現行の2%を中心とするレンジ内で低下余地を探る展開を予想します。

為替については、ドル/円相場は、10月末の円売り介入にみられる通り、75円台では政府・日銀による大規模な円売り介入が予想されるため、75円を超えて大幅に円高が進行する可能性は低いものの、FRBの追加金融緩和期待が残るなか、欧州債務問題を背景としたリスク回避の動きから、円高圧力のかかりやすい展開が続くことが予想されます。ユーロ/円についても、ユーロ圏では利下げ期待の高まりや欧州債務問題への懸念から、円高圧力のかかりやすい展開が続くことが予想されます。

#### 2. 運用方針

今後につきましても、引き続き「グローバルインフレ連動国債ファンド」の組入比率を高位に維持する運用を行ってまいります。

「グローバルインフレ連動国債ファンド」は、パークレイズ・キャピタル世界物価連動国債インデックス（除く日本）（円ベース、ヘッジなし）に連動する投資成果を目指して運用を行います。また、「T&Dマネープールマザーファンド」につきましては、短期国債とコール・ローン等にて運用を行います。

1 万口（元本10,000円）当たりの費用明細（2011年6月11日から2011年12月12日まで）

費用の明細

項 目	第26期～第27期
(a) 信託報酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 銀 行 )	36円 (12) (22) ( 2 )
(b) 保 管 費 用 等	0
合 計	36

(注) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約により受益権口数に変動があるため、下記の簡便法により算出した結果です。

(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率

(b) 保管費用等 =  $\frac{\text{作成期中の保管費用等}}{\text{作成期中の平均受益権口数}}$

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

売買および取引の状況（2011年6月11日から2011年12月12日まで）

(1) 投資信託証券

		第 26 期 ～ 第 27 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 (邦貨建)	グローバルインフレ連動国債ファンド	千口	千円	千口	千円
		—	—	25.61692	209,999

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。ただし口数が単位未満の場合は小数で記載。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

当作成期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等（2011年6月11日から2011年12月12日まで）

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2011年12月12日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ   ン   ド   名	前作成期末 (第25期末)	当 作 成 期 末 (第 27 期 末)		
	口   数	口   数	評 価 額	比   率
	千口	千口	千円	%
グローバルインフレ連動国債ファンド	541.68161	516.06469	4,172,001	94.9

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。ただし口数が単位未満の場合は小数で記載。

(2) 親投資信託残高

種                      類	前作成期末 (第25期末)	当 作 成 期 末 (第 27 期 末)	
	口   数	口   数	評 価 額
	千口	千口	千円
T & D マネープールマザーファンド	125,970	125,970	128,010

(注) T & D マネープールマザーファンド全体の受益権口数は3,939,775千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2011年12月12日現在)

項                      目	当 作 成 期 末 (第 27 期 末)	
	評 価 額	比   率
	千円	%
グローバルインフレ連動国債ファンド	4,172,001	94.2
T & D マネープールマザーファンド	128,010	2.9
コール・ローン等、その他	127,951	2.9
投資信託財産総額	4,427,962	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## 資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

2011年9月12日現在      2011年12月12日現在

項 目	第 26 期 末	第 27 期 末
(A) 資 産	4,586,678,361円	4,427,962,834円
コール・ローン等	166,317,655	127,950,664
グローバルインフレ連動 国債ファンド(評価額)	4,292,387,405	4,172,001,130
T & D マネープール マザーファンド(評価額)	127,973,074	128,010,865
未 収 利 息	227	175
(B) 負 債	31,393,173	32,466,855
未 払 収 益 分 配 金	17,795,554	17,465,614
未 払 解 約 金	2,023,848	4,493,254
未 払 信 託 報 酬	11,471,834	10,415,432
そ の 他 未 払 費 用	101,937	92,555
(C) 純資産総額(A-B)	4,555,285,188	4,395,495,979
元 本	5,931,851,359	5,821,871,415
次 期 繰 越 損 益 金	△1,376,566,171	△1,426,375,436
(D) 受 益 権 総 口 数	5,931,851,359口	5,821,871,415口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,679円	7,550円

- (注) 期首元本額      6,155,825,372円      5,931,851,359円  
 期中追加設定元本額      94,522,330円      78,285,443円  
 期中一部解約元本額      318,496,343円      188,265,387円
- (注) 元本の欠損  
 第27期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は1,426,375,436円です。
- (注) 1口当たり純資産額は、第26期0.7679円、第27期0.7550円です。

### 分配金の計算過程

#### [第26期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (9,579,153円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、収益調整金 (133,892,166円) および分配準備積立金 (227,132,680円) より、分配対象収益は370,603,999円 (1万口当たり624円) であり、うち17,795,554円 (1万口当たり30円) を分配金額としております。

#### [第27期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益 (10,312,867円)、費用控除後の有価証券売買等損益 (0円)、収益調整金 (134,269,776円) および分配準備積立金 (212,288,850円) より、分配対象収益は356,871,493円 (1万口当たり612円) であり、うち17,465,614円 (1万口当たり30円) を分配金額としております。

### 損益の状況

第26期      自2011年6月11日      至2011年9月12日  
 第27期      自2011年9月13日      至2011年12月12日

項 目	第 26 期	第 27 期
(A) 配 当 等 収 益	21,152,924円	20,820,854円
受 取 配 当 金	21,133,065	20,806,681
受 取 利 息	19,859	14,173
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 71,252,911	△ 67,377,054
売 買 益	1,953,431	3,035,440
売 買 損	△ 73,206,342	△ 70,412,494
(C) 信 託 報 酬 等	△ 11,573,771	△ 10,507,987
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 61,673,758	△ 57,064,187
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,168,536,041	△1,208,441,717
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 128,560,818	△ 143,403,918
(配 当 等 相 当 額)	( 133,892,166)	( 134,269,776)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 262,452,984)	(△ 277,673,694)
(G) 合 計 (D+E+F)	△1,358,770,617	△1,408,909,822
(H) 収 益 分 配 金	△ 17,795,554	△ 17,465,614
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△1,376,566,171	△1,426,375,436
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 128,560,818	△ 143,403,918
(配 当 等 相 当 額)	( 133,892,166)	( 134,269,776)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 262,452,984)	(△ 277,673,694)
分 配 準 備 積 立 金	218,916,279	205,136,103
繰 越 損 益 金	△1,466,921,632	△1,488,107,621

- (注) 損益の状況の中で  
 (B)有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。  
 (C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

## 分配金のご案内

	1 万口（元本10,000円）当たり分配金（税込み）
第26期	30円
第27期	30円

お支払場所

取扱販売会社 本・支店

<ご参考>

---

---

組入投資信託証券の内容

---

---

以下の記載は、「グローバルインフレ連動国債ファンド」の管理会社であるBBH（ブラウン・ブラザーズ・ハリマン）から入手した情報を元に、当社が一部和訳したものです。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。なお、損益計算書および組入資産の明細は監査未了のものです。監査済報告書については監査終了後、その書類を入手する予定です。

<p>「世界物価連動国債ファンド」が投資対象とする外国投資信託証券 「グローバルインフレ連動国債ファンド」（英文名：GLOBAL INFLATION-LINKED GOVERNMENT BOND FUND）の概要</p>
--

(1) 損益計算書（2010年12月1日～2011年11月30日）

	(円)
<b>収益</b>	
受取利息およびその他収益	267,367,553
投資および外国為替取引に係る実現純損益	(374,893,134)
投資および外国為替取引に係る未実現評価損益	290,058,329
<b>収益合計</b>	<u>182,532,748</u>
<b>費用</b>	
運用報酬	12,148,248
保管報酬	9,795,480
監査報酬	2,696,343
信託報酬	885,008
<b>費用合計</b>	<u>25,525,079</u>
<b>税引前利益</b>	<u>157,007,669</u>
源泉徴収税	<u>( 1,580,908)</u>
<b>包括利益合計</b>	<u>155,426,761</u>

(注) 日付は現地基準。

(注) ( ) 書きは負数。

## (2) 組入資産の明細 (2011年11月30日現在)

銘柄名	額面	評価額
<b>オーストラリア</b>	(オーストラリア・ドル)	(円)
Australia Government Bond, 2.50% DUE 09/20/30	65,000	6,015,118
Australia Government Bond, 3.00% DUE 09/20/25	185,000	18,490,562
Australia Government Bond, 4.00% DUE 08/20/15	113,000	16,227,854
Australia Government Bond, 4.00% DUE 08/20/20	165,000	24,042,532
<b>オーストラリア計</b>		<b>64,776,066</b>
<b>カナダ</b>	(カナダ・ドル)	(円)
Canadian Government Bond, 1.50% DUE 12/01/44	109,541	10,508,273
Canadian Government Bond, 2.00% DUE 12/01/41	276,509	29,304,006
Canadian Government Bond, 3.00% DUE 12/01/36	256,442	30,753,778
Canadian Government Bond, 4.00% DUE 12/01/31	283,742	36,395,541
Canadian Government Bond, 4.25% DUE 12/01/21	275,815	29,724,302
Canadian Government Bond, 4.25% DUE 12/01/26	267,768	32,381,877
<b>カナダ計</b>		<b>169,067,777</b>
<b>フランス</b>	(ユーロ)	(円)
France Government Bond O.A.T., 1.00% DUE 07/25/17	857,162	87,003,963
France Government Bond O.A.T., 1.10% DUE 07/25/22	477,067	46,703,502
France Government Bond O.A.T., 1.30% DUE 07/25/19	269,576	27,424,572
France Government Bond O.A.T., 1.60% DUE 07/25/15	634,271	67,893,004
France Government Bond O.A.T., 1.80% DUE 07/25/40	321,424	32,252,476
France Government Bond O.A.T., 1.85% DUE 07/25/27	103,099	10,610,247
France Government Bond O.A.T., 2.10% DUE 07/25/23	367,413	39,451,082
France Government Bond O.A.T., 2.25% DUE 07/25/20	923,843	100,462,727
France Government Bond O.A.T., 2.50% DUE 07/25/13	725,275	78,915,055
France Government Bond O.A.T., 3.15% DUE 07/25/32	413,766	50,698,012
France Government Bond O.A.T., 3.40% DUE 07/25/29	332,402	41,069,026
French Treasury Note BTAN, 0.45% DUE 07/25/16	204,136	20,568,836
<b>フランス計</b>		<b>603,052,502</b>
<b>ドイツ</b>	(ユーロ)	(円)
Bundesobligation, 0.75% DUE 04/15/18	128,121	13,824,016
Bundesobligation, 2.25% DUE 04/15/13	363,957	39,460,372
Deutscheland Inflation Linked Bond, 1.50% DUE 04/15/16	627,704	69,787,671
Deutscheland Inflation Linked Bond, 1.75% DUE 04/15/20	617,037	70,736,685
<b>ドイツ計</b>		<b>193,808,744</b>
<b>イタリア</b>	(ユーロ)	(円)
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 2.10% DUE 09/15/16	154,872	12,724,155
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 2.10% DUE 09/15/17	538,032	41,286,173
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 2.10% DUE 09/15/21	459,752	32,310,117
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 2.15% DUE 09/15/14	641,481	57,181,568
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 2.35% DUE 09/15/19	630,969	47,125,398
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 2.35% DUE 09/15/35	593,764	38,209,963
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 2.55% DUE 09/15/41	253,582	16,749,426
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 2.60% DUE 09/15/23	589,083	41,245,293
Italy Buoni Poliennali Del Tesoro, 3.10% DUE 09/15/26	102,280	7,287,368
<b>イタリア計</b>		<b>294,119,461</b>
<b>スウェーデン</b>	(スウェーデン・クローナ)	(円)
Swedish Government Bond, 0.50% DUE 06/01/17	800,000	9,658,769
Swedish Government Bond, 3.50% DUE 12/01/15	1,820,000	29,030,800
Swedish Government Bond, 3.50% DUE 12/01/28	1,730,000	35,932,323
Swedish Government Bond, 4.00% DUE 12/01/20	1,245,000	24,083,153
<b>スウェーデン計</b>		<b>98,705,045</b>
<b>イギリス</b>	(イギリス・ポンド)	(円)
U.K. Gilt Inflation Linked, 0.38% DUE 03/22/62	158,378	23,719,313
U.K. Gilt Inflation Linked, 0.63% DUE 03/22/40	469,158	67,793,828

銘柄名	額面	評価額
<b>イギリス (続き)</b>	(イギリス・ポンド)	(円)
U.K. Gilt Inflation Linked, 0.75% DUE 03/22/34	286,838	41,038,607
U.K. Gilt Inflation Linked, 0.75% DUE 11/22/47	391,600	61,836,555
U.K. Gilt Inflation Linked, 1.25% DUE 11/22/32	534,677	83,378,410
U.K. Treasury Stock, 0.50% DUE 03/22/50	424,743	62,366,312
U.K. Treasury Stock, 0.63% DUE 11/22/42	419,895	61,844,213
U.K. Treasury Stock, 1.13% DUE 11/22/37	529,340	84,187,655
U.K. Treasury Stock, 1.25% DUE 11/22/17	590,682	82,334,615
U.K. Treasury Stock, 1.25% DUE 11/22/27	695,068	104,592,326
U.K. Treasury Stock, 1.25% DUE 11/22/55	486,444	93,763,789
U.K. Treasury Stock, 1.88% DUE 11/22/22	699,846	105,990,559
U.K. Treasury Stock, 2.00% DUE 01/26/35	362,000	87,524,326
U.K. Treasury Stock, 2.50% DUE 08/16/13	287,000	99,517,674
U.K. Treasury Stock, 2.50% DUE 07/26/16	279,000	115,483,075
U.K. Treasury Stock, 2.50% DUE 04/16/20	230,000	100,171,957
U.K. Treasury Stock, 2.50% DUE 07/17/24	258,000	101,309,993
U.K. Treasury Stock, 4.13% DUE 07/22/30	192,000	73,173,477
<b>イギリス計</b>		<b>1,450,026,684</b>
<b>アメリカ</b>	(アメリカ・ドル)	(円)
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 1.75% DUE 01/15/28	644,397	59,818,380
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 2.00% DUE 01/15/26	800,205	75,912,456
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 2.13% DUE 02/15/40	582,600	60,237,039
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 2.13% DUE 02/15/41	923,138	96,051,083
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 2.38% DUE 01/15/25	1,263,864	124,029,621
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 2.38% DUE 01/15/27	691,924	69,022,583
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 2.50% DUE 01/15/29	560,088	57,644,476
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 3.38% DUE 04/15/32	230,085	27,308,551
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 3.63% DUE 04/15/28	875,347	100,549,533
U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds, 3.88% DUE 04/15/29	1,007,517	121,237,063
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 0.13% DUE 04/15/16	1,058,737	85,926,833
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 0.50% DUE 04/15/15	880,493	71,791,656
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 0.63% DUE 04/15/13	214,688	16,947,471
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 0.63% DUE 07/15/21	858,698	70,696,831
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.13% DUE 01/15/21	1,431,322	123,084,241
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.25% DUE 04/15/14	696,859	56,945,660
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.25% DUE 07/15/20	1,264,050	110,248,558
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.38% DUE 07/15/18	452,433	39,685,549
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.38% DUE 01/15/20	702,977	61,798,683
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.63% DUE 01/15/15	831,768	70,013,215
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.63% DUE 01/15/18	666,057	58,860,018
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.88% DUE 07/15/13	1,019,156	82,788,541
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.88% DUE 07/15/15	690,550	59,403,713
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 1.88% DUE 07/15/19	674,764	61,507,825
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 2.00% DUE 01/15/14	970,065	80,130,378
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 2.00% DUE 07/15/14	962,944	80,908,827
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 2.00% DUE 01/15/16	691,606	60,257,920
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 2.13% DUE 01/15/19	528,385	48,613,351
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 2.38% DUE 01/15/17	751,553	67,992,511
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 2.50% DUE 07/15/16	869,574	78,405,963
U.S. Treasury Inflation Indexed Notes, 2.63% DUE 07/15/17	613,049	56,848,895
<b>アメリカ計</b>		<b>2,234,667,424</b>
<b>合計</b>		<b>5,108,223,703</b>

(注) 日付は現地基準。

(注) 小数点以下は四捨五入しています。

## T & D マネープールマザーファンド

第14期運用報告書 〔決算日 2011年12月12日〕

(計算期間 2011年6月11日から2011年12月12日まで)

「T & D マネープールマザーファンド」は、「世界物価連動国債ファンド」が投資対象とする親投資信託であり、信託財産の運用を行っております。以下、法令・諸規則に基づき期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

### 最近5期の運用実績、基準価額の推移等

#### 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純資産総額
	期 騰 落	中 率			
	円	%	%	%	百万円
10期 (2009年12月10日)	10,141	0.1	87.9	—	6,207
11期 (2010年6月10日)	10,147	0.1	85.3	—	12,074
12期 (2010年12月10日)	10,152	0.0	80.0	—	9,002
13期 (2011年6月10日)	10,157	0.0	77.1	—	5,059
14期 (2011年12月12日)	10,162	0.0	83.7	—	4,003

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債券組入比率	債券先物比率
期首（前期末） 2011年6月10日	円 10,157	% 77.1	% —
6月末	10,157	0.0	80.3
7月末	10,158	0.0	80.5
8月末	10,159	0.0	85.1
9月末	10,160	0.0	90.6
10月末	10,161	0.0	84.8
11月末	10,161	0.0	83.6
期 末 2011年12月12日	10,162	0.0	83.7

(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 当期の運用状況と今後の運用方針

### ■市況概況

#### 【短期金融市場】

日銀は、2011年10月27日に開催した金融政策決定会合にて、資産買入等の基金を5兆円程度増額し55兆円程度とする金融緩和強化を実施しました。期中に国庫短期証券（T-B i l l）3ヵ月物利回りは、日銀が積極的に金融緩和を行うなかで、投資家の旺盛な購入意欲を背景に、0.10%程度で安定的に推移しました。

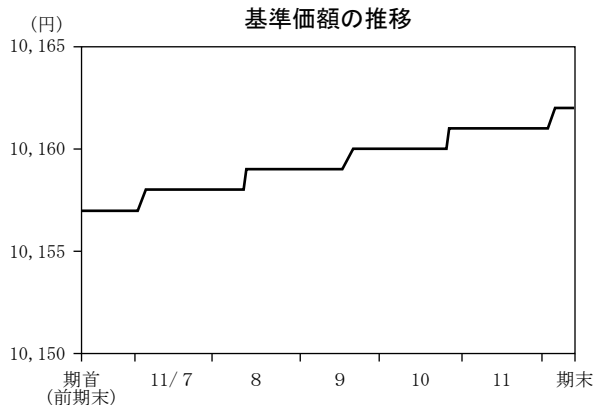
## ■運用概況

### 1. 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は、期首10,157円からスタートし、期末は10,162円となりました。

### 2. 運用の概況

当ファンドの純資産総額は、期中に資金の流入も見られたものの、資金流出が相次いだことを受けて、期首の5,059百万円から減少し期末には4,003百万円となりました。期中の短期国債の組入比率は概ね77～94%程度で推移し、残りについては、全額コールローン等で運用を行いました。



## ■今後の運用方針

### 1. 運用環境

円高や欧州債務危機を背景として日本経済の景気下振れリスクが存在しており、下振れ懸念が強まってきた場合には、更なる金融緩和が実施されることが予想されます。また、8月のCPI（消費者物価指数）の基準改定を受けて、ゼロ金利解除の時期は更に後退したと考えられ、短期金利は当面低水準で安定的に推移すると予想します。

### 2. 運用方針

より金利リスクの高い長期債への投資は見送り、引続き短期国債を中心とした安定的な運用を行います。

### 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細（2011年6月11日から2011年12月12日まで）

当期において発生した費用はありません。

### 売買および取引の状況（2011年6月11日から2011年12月12日まで）

## 公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	5,748,592	— (6,300,000)

(注) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれておりません）。単位未満は切捨て。

(注) ( ) 内は償還による減少分です。

当期中の主要な売買銘柄 (2011年6月11日から2011年12月12日まで)

公社債

買		付		売		付	
銘柄	柄	金額	柄	金額	柄	金額	柄
		千円				千円	
第214回国庫短期証券		1,599,620		—		—	
第236回国庫短期証券		1,599,579					
第207回国庫短期証券		799,808					
第211回国庫短期証券		749,821					
第233回国庫短期証券		699,817					
第225回国庫短期証券		299,944					

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2011年6月11日から2011年12月12日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2011年12月12日現在)

下記は、T&Dマネープールマザーファンド全体(3,939,775千円)の内容です。

公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債<種類別>

区分	当 期			末			
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
					%	%	%
国債証券	3,350,000 (3,350,000)	3,349,146 (3,349,146)	83.7 (83.7)	— (—)	— (—)	— (—)	83.7 (83.7)

(注) ( )内は非上場債で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(B) 国内(邦貨建)公社債<銘柄別>

区分	当 期		末		
	銘柄	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
		%	千円	千円	
国債証券	第193回国庫短期証券	—	750,000	749,576	2012/5/21
	第225回国庫短期証券	—	300,000	299,988	2011/12/26
	第233回国庫短期証券	—	700,000	699,891	2012/2/6
	第236回国庫短期証券	—	1,600,000	1,599,689	2012/2/20
合 計	銘柄数				
	金 額	4銘柄	3,350,000	3,349,146	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

## 投資信託財産の構成 (2011年12月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 3,349,146	83.7 %
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	654,360	16.3
投 資 信 託 財 産 総 額	4,003,506	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## 資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

2011年12月12日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	4,003,506,112円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	654,358,945
公 社 債(評価額)	3,349,146,271
未 収 利 息	896
(B) 純 資 産 総 額(A)	4,003,506,112
元 本	3,939,775,047
次 期 繰 越 損 益 金	63,731,065
(C) 受 益 権 総 口 数	3,939,775,047口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(B/C)	10,162円

(注) 期首元本額 4,981,664,186円  
 期中追加設定元本額 188,737,375円  
 期中一部解約元本額 1,230,626,514円

(注) 1口当たり純資産額は1,0162円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳

世界物価連動国債ファンド	125,970,149円
T&Dインド中小型株ファンド	88,668,975円
野村エマージング債券投信(円コース) 毎月分配型	152,847,505円
野村エマージング債券投信(円コース) 年2回決算型	9,406,295円
野村エマージング債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	273,996,320円
野村エマージング債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	16,992,484円
野村エマージング債券投信(ブラジルリアルコース) 毎月分配型	3,055,128,011円
野村エマージング債券投信(ブラジルリアルコース) 年2回決算型	68,541,631円
野村エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	16,655,255円
野村エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	1,616,278円
野村エマージング債券投信(カナダドルコース) 毎月分配型	541,421円
野村エマージング債券投信(カナダドルコース) 年2回決算型	285,491円
野村エマージング債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	2,185,276円
野村エマージング債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	196,890円
野村エマージング債券投信(トルコリラコース) 毎月分配型	23,229,445円
野村エマージング債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	2,854,585円
野村エマージング債券投信(金コース) 毎月分配型	73,530,883円
野村エマージング債券投信(金コース) 年2回決算型	20,198,862円
野村エマージング債券投信(マネーボールファンド) 年2回決算型	6,929,291円

### 損益の状況

当期 自2011年6月11日 至2011年12月12日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,162,305円
受 取 利 息	2,162,305
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	313
売 買 益	313
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	2,162,618
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	78,149,308
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	3,012,625
(F) 解 約 差 損 益 金	△19,593,486
(G) 合 計(C+D+E+F)	63,731,065
次 期 繰 越 損 益 金(G)	63,731,065

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(F) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。



T&D保険グループ

